

奈良学園で学力と人間力を高め、志望大学合格を果たした先輩、そして社会に出て活躍している先輩。そんな先輩たちに、学生時代の思い出や、今の力となっている奈良学園での経験について伺いました。

先輩メッセージ



神戸大学理学研究科 生物学専攻
生物多様性講座 生態・種分化分野 特命講師

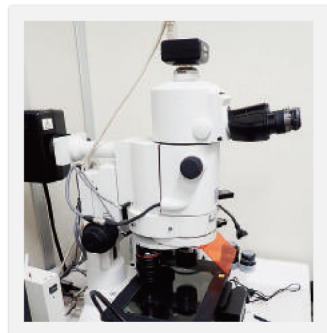


末次 健司 さん【平成18年卒業／京都大学農学部資源生物科学科 卒業】

奈良学園の豊かな自然が、 植物への興味を深めた。

現在、神戸大学理学研究科で講師をしています。私は幼い頃から昆虫が好きで、よく観察していました。昆虫は植物と深い関わりがあることから植物にも興味を持つようになり、大学では植物やキノコ、昆虫を対象に、主に蘭科植物をめぐる生物間相互作用について研究しています。奈良学園でも科学部生物班に所属して、学校の裏山を散策していました。奈良学園は自然がとても豊か。珍しい植物も多く、科学部では植物のリストを作ったり昆虫採集をしたりしていました。

今も、奈良学園のSS発展コースの生徒に、学会で発表する論文のアドバイスをしています。生徒はみんな好奇心旺盛で、どんどん質問をしてくる元気な子たちばかり。生徒の自主性を大切に、好きなことをやらせてくれる環境は、昔から変わらない奈良学園の魅力です。そんな自由な校風と学校の雄大な自然が、今の私を育ててくれたように感じています。



研究必須アイテム
観察用顕微鏡



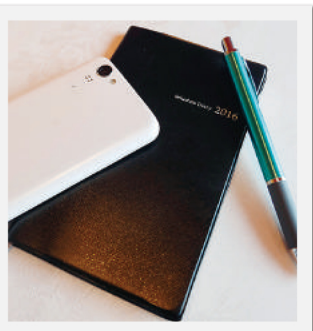
イーピーエス(株)
開発事業本部 データサイエンス事業部



江本 美咲 さん【平成21年卒業／京都大学薬学部薬学科 卒業】

室内楽部での活動が今も続き、 仕事のリフレッシュに。

京都大学で薬剤師の資格を取得し、塩野義製薬を経てイーピーエスに入社。現在、薬の臨床試験データの統計解析を行っています。仕事では、高校から学んできた数学や生物の知識はもちろんのこと、文章を書くための英語や国語の力も重要。社会人になっても日々勉強が必要だと感じています。また奈良学園では、勉強だけでなく文化祭委員会の活動や部活動にも参加し、多くのディスカッションを重ねながら自主性を養うことができました。そうした経験は、今の仕事にもとても役立っています。私にとって、仕事の息抜きは音楽。奈良学園の室内楽部でバイオリンを弾けるようになり、休日には演奏を楽しんでいます。室内楽部のOB演奏会にも参加していて、今も奈良学園との交流は継続中。中学・高校の多感な6年間を一緒に過ごした、たくさんのいい友人は、私にとってかけがえのない大切な財産です。



ビジネス必須アイテム
スケジュール帳とスマホ

